

びわ湖かがやき カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県
中小企業家同友会メンバーの事業所、
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>
取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



vol. **83**
2018年5月発行

株式会社 渡辺工業

昭和5年、湖北の地に創業。機械部品の塗装業として70年、規模の拡大、従業員数の増加と順調に業績を伸ばす渡辺工業株式会社。これまでにはどんな歩みがあったのでしょうか。代表取締役社長の水野 透さんを訪ねました。（取材／2月16日）

部品塗装業のトップ 他の追随を許さない サービスを展開

御社の事業内容について、また社長に就任されてからの会社の状況をご教示ください。

水野 事業の柱は産業用機械や建設機械のエンジン部品のタンク、カバーなどの部品塗装で、お客さまのご要望に沿って板金加工や組立加工等も行っていきます。従業員は280名を超え、同業者の中では全国的に見ても大きな規模になります。

「本当にお客さまのご要望に応えられているのか」。そう問われた中小企業家同友会での勉強会は、再度自分たちのやり方を見直すきっかけとなりました。



アッセンブリーの実践で、これまで100枚必要だった発注書が1枚で済むようになり、お客さまに大変喜ばれています。



前処理から塗装までを行うライン。地元の小学生の校外学習見学も受け入れています。

例えば、1台の製品ができるまでには膨大な部品の組み合わせが必要です。部品の納品時、一つひとつの部品をそのまま納品するのではなく「部品を組み合わせ、セットした状態（アッセンブリー）で納めたら、お客さまはもっと楽になるのではないか」「生産性が飛躍的に向上するのではないか」と考えました。お客さまの工場に社員を派遣し、機械1台ごとに必要な部品をセットし、本ライン組立の一手前までを弊社がサポートするのです。客先の生産ラインに入りながら、お客さまを支えるという他社では容易に真似のしにくいサービスは、大変喜ばれています。

また、サイクルタイムの改善要求について。試行錯誤の末、機械4台＋技術者1人で2分かかっていた生産性を、技術者4人＋機械1台にしてみると、

30秒で回せることがわかりました。今やあらゆる工程が機械化され、

将来はAIの活躍も期待されていますが、人間はまだまだ機械に負



手作業で行う吹き付け塗装は、熟練工のなせる技。美しい塗装面が求められる高級なものほど人の手を必要としています。

けないのです。特に塗装の世界では、熟練工の勘や感覚に頼る部分が確かにあり、それは機械や計算では導き出せない結果を生むことがあるのです。

これらの取り組みによって、弊社は「お客さまにとって、便利な会社」になりつつあります。かつて中小企業は下請けとして、大手取引先の裁量一つで業績が左右されていたのが、今ではお客さまから取引をしたい、独占契約をしたいと思っただけできるようになりました。

コミュニケーション大切に 団結力の強化

社員教育など、社内の取り組みで実践されていることは。

水野 2005年、私がトップになってまず始めに取り組んだのは、働きやすさ（業務効率のアップ）を追求した設備投資です。近年はブラジルやベトナムから働きに来る外国人たちに頼る



毎週土曜日に外国人向けに日本語教室を開いています。働きやすさを追求した取り組みで、渡辺工業は国内外の外国人期間工たちの間でも有名な企業に。



忘年会では、200名を超える全社員が働く風景を収めたDVDを披露。「一人ひとりが主役であることを伝えたかった」と水野社長。社員旅行もできる限り、全員が参加して盛り上がります。

ところが大きくなっています。寮を建設して彼らの生活基盤を整え、毎週土曜日には日本語教室を行うなど、労働力の安定を図りました。

また、事業所が長浜市内に2か所、大垣にも1か所と分かれているため、社員旅行や忘年会は社内のコミュニケーションを育む大切な機会として、できるだけ全社員に参加してもらっています。

毎年、忘年会で何か企画を考えるのですが、全社員が仕事をする様子を取めたDVDを流したときは「家族にも見せたい」という声もあり、大変喜んでもらえました。日頃の感謝の気持ちに加え、一人ひとりが会社を作っている大切な人材であることを伝えることで、少しでも仕事に対するやりがい

もってもらえたらという思いがありました。社員たちには、日々仕事をしている中で、10のうち9つ辛いことがあるのも何か1つでも喜びを見出すことができれば、それを大事にして頑張っていこうと伝えています。

ここに至るまで、弊社は多くの困難を乗り越えてきました。景気悪化や客先の部品の内製化で仕事が減り、人員整理を余儀なくされたことも。財務状況の悪化で従業員に我慢を強いる、会社側と労組との激しい攻防を目の当たりにしました。その当時、課長だった私は、同じ会社の社員同士の対立や駆け引きに悲しい気持ちになったものです。「こんなのは間違っている」、「もっと社員みんなが協力し、支え合えるような会社になければ」そんな痛切な思いが今の経営スタイルに導いたようです。

仕事を逃さない仕組みづくり お客さまに選ばれる企業へ

今後の目標やビジョンとは。

水野 経営理念の三番目は『技術と改善で革新を続け、社会やお客さまから信頼され、必要とされる』選ばれる会社となること。今後もこれを追求し続けることで、未来が見えてくると思っています。

これまでのすべての取り組みは「お



株式会社 渡辺工業

長浜市新栄町655番地
TEL 0749-62-7121
<http://www.watanabe-kogyou.co.jp>

客さま第一」の心から生まれました。弊社だからこそできるサービスを提供することで、価格の競争ではなく、安定した仕事を適正な価格で得ることができます。そこへ導くりダシップを取りながら、いいときも悪いときも全社員で分かち合えるような会社にしていきたいと思っています。

弊社は、今年で法人化70周年を迎えます。今後もお客さまに必要とされる企業であり続けることで、塗装業のさらなる地位向上を目指していきたいと思っています。



研修会でのセミナーやベテラン技術者の勉強会は、未来をつなぐ大切な取り組み。



「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局
TEL 077-561-5333

周年事業はチャンスなのです。

「10周年」を迎えられる企業は100社に5社。

「30周年」は10,000社に2.5社しか残らないと言われています。

有限会社ウエストは、周年事業をステークホルダーへの感謝と共に未来への意思表示の機会と考えています。弊社は、感謝を表現する式典の運用や記念誌製作から、戦略決定のお手伝い及びその広報活動など、周年に関するワンストップサービスをご提供いたします。

周年
キャンペーン
ロゴ

記念冊子

記念式典

滋賀県中小企業家同友会会員企業 **有限会社ウエスト**
〒523-0898 滋賀県近江八幡市たかかひ町南一丁目3-11 <http://www.west-design.com>

0748-43-0155